



「統一ロゴマーク」を導入して群馬県産をPR JA 嬭恋村産キャベツの入荷が始まる！

JA 嬭恋村産キャベツの入荷開始

- 期日：6月5日(月)
- 場所：大田市場 東京青果(株)

JA 嬭恋村は新しいキャベツ段ボールで出荷開始！

JA 嬭恋村産キャベツの販売が、昨年(6月6日)とほぼ同時期の6月5日(月)売りから始まり、出荷数量78ケースの内、30ケースが大田市場の東京青果(株)に入荷しました。市場担当者によると1箱(10kg)1,600~1,000円で、昨年並のスタートとなりました。

JA 嬭恋村では、今年からキャベツの段ボール箱に県の統一ロゴマークを入れて、県産品の認知度向上をけん引しています。また、キャベツの他にズッキーニ、山うど等6品目の出荷段ボールに統一ロゴマークを取り入れています。

H28年は過去最高の出荷数量！

H28年産の夏秋キャベツは、前半は天候に恵まれ順調に推移し、前進傾向となりました。8月に入ると、台風の襲来や秋の曇天長雨等天候不順で、生産者は大変苦労した年でありましたが、JA 嬭恋村では過去最高の1,926万ケースが出荷されました。このことにより、本県産キャベツの都中央入荷数量は、愛知県を抜いて全国1位となりました。

今年も天候が良好で播種や定植は平年並に推移しています。5月31日に嬭恋村の大笹~鎌原~仙の入地域で降雹がありました。追肥や農薬散布を行い回復に向けた対応がとられています。今後、7月上~中旬には出荷量が多くなり、8月上旬~9月上旬にかけて出荷ピークとなる見込みです。

現状、出荷終盤産地では降雨等で傷みが多く、産地によっては虫害の発生も見られ、全体的に品質が落ちているとのこと。また、これから出荷される東北産地は曇天降雨等で生育がやや遅れており、市場担当者からは品質の良い嬭恋村産キャベツの本格出荷が待ち望まれています。

JA 嬭恋村では、「安全、安心、美味しいキャベツ」、「安定供給」をスローガンに、今年1,890万ケースを目標に出荷に取り組むとのこと。



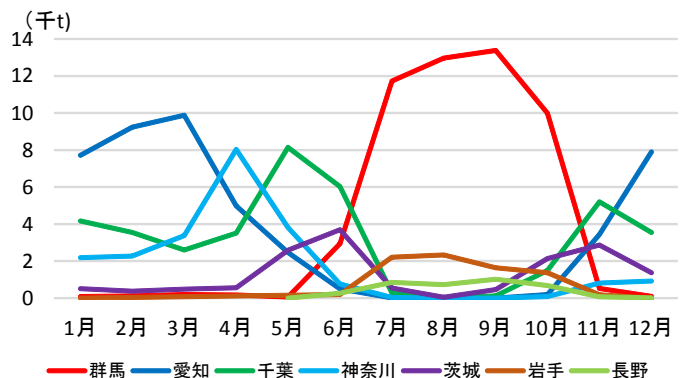
JA 嬭恋村キャベツ出荷箱(変更前)



新しい出荷箱(ぐんまちゃんから統一ロゴマークへ)



JA 嬭恋村キャベツの入荷状況



H28年キャベツ類の都中央入荷状況(月別・産地別)